

# さわらび

2021. 2. 8 No. 33 文責：大塚

## 藤岡の石垣、調査しました！

3月11日(木)からの「四

万十風景ことはじめ展」(郷土博物館)の展示資料として、総合学習の時間に藤岡地区の石垣現地調査をしています。「切り石なのか、自然のままの石なのか、ブロックなのか」「四角形か六角形か」「積み方は」「石の大きさは」と、見て回って測って写真を撮って記録しています。

1回目は1月13日(水)の午後。前号でも紹介しましたが、講師の川村さんと一緒に高知谷方面を回りました。現地調査のやり方の確認も兼ねていたので時間もかかりましたが、がんばって行いました。



2回目は2月3日(水)の午後。当初、次の土曜日に実施してそれぞれの地域の方に同行してもらって、現地の確認や石垣の話を聞いたりする予定でしたが、天候が心配だったので繰り上げての実施となりました。都合が付いて同行していただいた尾崎さんには、たいへんお世話になりました。

また、内川地区の仙石さんには、ご自宅の石垣や蔵の話を聞かせていただきました。ありがとうございました。

## 総合学習「藤岡マップをつくろう」今後の予定

- 2/16(火) 高知高専【北山ゼミ】との合同学習  
北山先生と学生の方が来校して、現地調査をした石垣の資料の分類作業をします。これが企画展の展示物になる予定です。
- 3/10(水) 企画展の最終準備  
午後から郷土博物館へ行って、展示作業の仕上げを手伝います。その後、マスコミへの発表も同席します。
- 3/11(木) 企画展スタート
- 3/20(土) 頃 ミュージアムトーク  
高知高専【北山ゼミ】と藤岡中が参加して、川村さんとともに展示物についての紹介する座談会を行う予定です。

## 2月~3月末の取組について

地域の皆さんや関係者の皆さんから、「藤岡中は校舎や体育館、グラウンドもきれいに使えようね。」と声を掛けていただきます。

生徒数が激減してからも、「人数が減ったことを行き届かない言い訳にせず、休校となる最後の日まで学校をきれいに使い続けること。」を、私たちの取組に位置づけてきました。今年度は生徒3名と常勤職員5名で週1回の外掃除を続けたり、用務員さんを中心にして空いた時間に校舎内外の整理整頓をしてきました。ちょうど今日は、旧駐輪場はかなり昔から放置されていた、大型車の古タイヤ20数本を、グラウンドの隅に集めたところです。来週中に大英環境機構に依頼して処分することになっています。



また、卒業式・休校記念式典に向けても、下記のように環境整備に取り組んでいく予定です。

- 2/22(月) 池田造園による庭木の剪定
- 3/6(土) 生徒・保護者・教職員での環境整備  
体育館の清掃や草刈り等を中心に2時間程度行います。

## 「休校記念誌」について

### ■お知らせ

休校記念誌が完成して、藤岡中学校区の全世帯に配布させていただきました。休校記念事業実行委員会を中心として多くの皆様にお世話になりました。ありがとうございます。なお、各ご家庭で2冊目が欲しい等のご希望の方には3/18(木)までは藤岡中学校で、3/19(金)からは藤岡小学校で販売しております。1冊1000円です。

### ■お詫びと訂正

休校記念誌に1か所誤りがありました。

P5 校歌の楽譜の右上 誤「平井廉三郎」

正「平井康三郎」

校区に配布後に気づきました。お詫びして訂正いたします。なお、在庫として販売している分については、シールで訂正させていただきました。